

トンネル・ライブラリー第 34 号
「都市における近接トンネルー設計・施工法に関する検討ー」
講習会

トンネル工学委員会技術小委員会では、「都市において構造物に近接したトンネルの設計・施工法に関する検討部会」（部会長 田嶋仁志）を設置し、都市内トンネル施工において主に、シールドトンネル、特殊トンネルの近接施工について、これらの事例を収集、整理、分析することにより、今後の近接施工工事に対して技術的な情報提供、近接協議における有益な情報提供を行うことを目的として、その成果を取りまとめました。

シールド工法については、併設シールド、切開き、切掘り工事等によるシールド同士の接合など近接離隔が小さい事例が増加しており、特殊トンネルでも、アンダーパス工事において縦断的な有利性から小土盛り施工の事例が増加している現状があります。なお、近接した構造物には、既設構造物のみならず、トンネル仮設工事、トンネル切開き工事、トンネル接続工事等同一プロジェクト工事で複数の工種を並行して行う工事の中で先行工事に対する近接工事も含むものとししました。本書はその様な実情に鑑み、近接施工工事について、タイプ別に分類し、近接影響の予測手法、計測手法、低減対策について整理した他、事例を豊富に盛り込んで分かりやすく取りまとめました。

この度、本書の刊行に併せて講習会を開催します。皆様の参加をお待ちしています。

1. 主 催： 土木学会 トンネル工学委員会
都市において構造物に近接したトンネルの設計・施工法に関する検討部会

2. 日 時： 【東京会場】2025 年 1 月 31 日（金） 13 : 00 ～ 17 : 25 （受付時間；12:35～16:00）
【大阪会場】2025 年 2 月 7 日（金） 13 : 15 ～ 17 : 40 （受付時間；12:50～16:00）
※東京会場と大阪会場の開始時間が異なります。ご注意ください。

3. 会 場： 【東京会場】土木学会講堂およびオンライン（ZOOM）
【大阪会場】建設交流館 7 F 702 会議室
※オンラインは東京会場のみとなります。ご注意ください。

4. 定 員： 【東京会場】土木学会講堂 70 名、オンライン：100 名（先着順）
【大阪会場】建設交流館 70 名（先着順）

5. 参加費： 会員 会場参加：9,500 円、オンライン参加：10,500 円、学生会員 6,500 円
非会員 会場参加：11,500 円、オンライン参加：12,500 円
（税込価格、参加費に書籍代含む。オンラインについては送料込みの価格です）
※ライブラリー本の学会販売、書店販売は、講習会後に行う予定です。
（事前購入はできません。なお定価は 7,700 円を予定しています）

6. プログラム1 (予定)【東京会場】

司会：津野究幹事長（鉄道総合技術研究所）

- 13：00～13：05 開会挨拶 田嶋仁志部会長（IHI インフラシステム）
- 13：05～13：20 第Ⅰ編 総論および目次構成
- 1章 序論および目次構成 田嶋仁志部会長（IHI インフラシステム）
- 2章 近接影響検討 本田諭副部会長（東日本旅客鉄道）
- 13：20～14：35 第Ⅱ編 シールドトンネル
- 1章 序論 中川雅由主査（鹿島建設）
- 2章 近接施工タイプの分類 中川雅由主査（鹿島建設）
高木勝央（メトロ開発）
- 3章 近接影響の予測手法 山根勝悟（日本シビックコンサルタント）
- 4章 近接影響計測手法 高木勝央（メトロ開発）
- 5章 近接影響低減対策 井上隆広（安藤・間）
- 7章 まとめ 中川雅由主査（鹿島建設）
- 14：35～14：45 質疑応答
- 14：45～14：55 休憩
- 14：55～15：50 第Ⅲ編 特殊トンネル
- 1章 序論，2章 施工方法ごとの近接影響程度 池本宏文主査（東日本旅客鉄道）
- 3章 近接影響の予測手法，4章 近接影響計測手法 中谷紘也（ジェイアール西日本コンサルタンツ）
- 5章 近接影響低減対策 田中亮介（JR 東日本コンサルタンツ）
- 7章 まとめ 池本宏文主査（東日本旅客鉄道）
- 15：50～16：00 巻末資料 近藤智人主査（大成建設）
- 16：00～16：10 休憩
- 16：10～17：10 『企画』近接施工事例の紹介
- 「首都高速横浜環状北線馬場出入口シールドトンネルにおける近接施工」
内海和仁（首都高速道路技術センター）
- 「阪神高速大和川線シールドトンネルにおける近接施工」
志村敦（阪神高速）
- 「秋田駅構内千秋山崎こ道橋新設における近接施工」
山田宣彦（鉄建建設）
- 「仙台貨物ターミナル駅移転に伴う函渠新設工事における近接施工」
中村智哉（植村技研工業）
- 17：10～17：20 質疑応答
- 17：20～17：25 閉会挨拶 本田諭副部会長（東日本旅客鉄道）

7. プログラム2 (予定)【大阪会場】

司会：金子雅（ジェイアール西日本コンサルタンツ）

- 13：15～13：20 開会挨拶 田嶋仁志部会長（IHI インフラシステム）
- 13：20～13：35 第Ⅰ編 総論および目次構成
- 1章 序論および目次構成 田嶋仁志部会長（IHI インフラシステム）
- 2章 近接影響検討 本田諭副部会長（東日本旅客鉄道）
- 13：35～14：50 第Ⅱ編 シールドトンネル
- 1章 序論 中川雅由主査（鹿島建設）
- 2章 近接施工タイプの分類 中川雅由主査（鹿島建設）
高木勝央（メトロ開発）
- 3章 近接影響の予測手法 稲垣祐輔（地域地盤環境研究所）
- 4章 近接影響計測手法 高木勝央（メトロ開発）
- 5章 近接影響低減対策 松原健太（大林組）
- 7章 まとめ 中川雅由主査（鹿島建設）
- 14：50～15：00 質疑応答
- 15：00～15：10 休憩
- 15：10～16：05 第Ⅲ編 特殊トンネル
- 1章 序論，2章 施工方法ごとの近接影響程度 池本宏文主査（東日本旅客鉄道）
- 3章 近接影響の予測手法，4章 近接影響計測手法 中谷紘也（ジェイアール西日本コンサルタンツ）
- 5章 近接影響低減対策 田中亮介（JR 東日本コンサルタンツ）
- 7章 まとめ 池本宏文主査（東日本旅客鉄道）
- 16：05～16：15 巻末資料 近藤智人主査（大成建設）
- 16：15～16：25 休憩
- 16：25～17：25 『企画』近接施工事例の紹介
- 「首都高速横浜環状北線馬場出入口シールドトンネルにおける近接施工」
青山哲也（清水建設）
- 「阪神高速大和川線シールドトンネルにおける近接施工」
志村敦（阪神高速）
- 「秋田駅構内千秋山崎こ道橋新設における近接施工」
山田宣彦（鉄建建設）
- 「仙台貨物ターミナル駅移転に伴う函渠新設工事における近接施工」
中村智哉（植村技研工業）
- 17：25～17：35 質疑応答
- 17：35～17：40 閉会挨拶 本田諭副部会長（東日本旅客鉄道）

8. 申込方法：土木学会 HP (<https://www.jsce.or.jp/events>) からお申込みください。

※参加形態にご注意の上お申し込みをお願いいたします。

決済後の変更・キャンセルはできませんのでご注意ください。

9. 申込締切：

【東京会場】

クレジットカード決済：2025 年 1 月 29 日（水）15：00

コンビニ決済：2025 年 1 月 22 日（水）17：00

【大阪会場】

クレジットカード決済：2025 年 2 月 5 日（水）15：00

コンビニ決済：2025 年 1 月 29 日（水）17：00

10. その他留意事項（必ずお読みください）：

【対面参加者向け】

- ・テキストは当日、受付にてお渡しいたします。（決済日問わず）
- ・当日は受付にてお名前をお申し出ください。参加券メール等の印刷は不要です。

【オンライン参加者向け】

- ・入力頂いた住所にテキストを郵送いたします。1月16日(木)17：00までに決済完了の場合、開催日前日までには到着予定です。17日以降の場合は開催後の発送になりますので予めご了承の上お申込みください。※コンビニ決済はタイムラグが発生する可能性があるため、1月15日(水)17：00までの決済完了をお願いいたします。
- ・オンライン参加向けのZoom案内は開催日前日を目処に参加申込時の記入メールアドレス宛に連絡予定です。

【講習会内容に対する質問について】

- ・講習会時間内に2回に分けて質疑応答時間を設けています。オンライン参加者の方はチャットのみ受け付けます。
- ・時間内に質問できなかった方、後日質問したい方は専用フォームより質問内容を送付ください。期限は2月14日(金)までとします。ご所属、お名前をお願いします。回答は全参加者宛に共有いたします。（質問者の氏名等は公表いたしません）

11. 問合せ先：(公社) 土木学会 研究事業課 トンネル工学委員会担当事務局宛

Email：momoi”at”jsce.or.jp ※”at”を@に変更してください